

大野先生にインタビューしました！

～ おすすめの1冊～

『陸奥圓明流外伝 修羅の刻』 川原正敏 / 作

(むつえんめいりゅうがいでん しやらのとき)

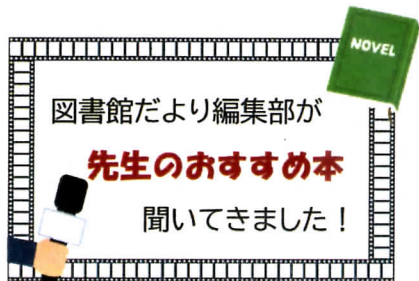
13クラスの担任をしている大野峻先生の担当教科は「商業」です！
また、陸上競技部の顧問もやっています！
真面目でとても優しい先生です！



～編集後記～

大野先生、インタビューを受けてくださりありがとうございました。
『修羅の刻』の魅かた大野先生の話しはとても興味深く、聞けば聞くほど『修羅の刻』を読みたくなりました！
みなさんもぜひ読んでみてください！

12クラス 編集担当者 (中林 賢士郎)
13クラス 和田 七穂



～編集後記～

田中先生は、ついには、なぜ自分がその本をオススメしたのか、作者さんのことを詳しく話ししてくださった。とても興味深く、おもしろいインタビューになりました。
おすすめの本を読んできましたか、自分には無い考え方で、読んだ後に少し自分の視野が広がった感じがしました。皆さんもぜひ読んでほしいです。

編集担当者 (西本, 蒲, 山腰, 中村)

田中美保子先生

- ・英語の先生
- ・月に3冊ほど本を読む
- ・小説: エッセイ本・環境問題の本を読む

「キミのためにできること」

宮本延春 / 著

この本は、私が『教員になろう』と思ったきっかけの本です。
宮本さんは、小学生の時からいじめにあい、不登校気味だったり、中学生で親をなくし、中卒で働いたり苦勞の多い方でした。
そんな中でも物理に興味を持ち、2の掛け算もできない状態でも定時制の学校へ入り、努力を重ねて27歳で名古屋大学に合格しました。そんな、努力の人です。
とても読みやすい本で、私たちの悩みによりよくくくれます。問題解決につながると思います。悩んでいる高校生の皆さんに一度手にとってほしいです。



人生何があるか分かりません。私も7年間大学で司書をしていましたが、今は教員として働いています。また、どんな経験もムダにはなくいつか将来に役に立ちます。
自分のやりたいことと夢を見つければみんながんばってください。

Introduction of New Books



新しい本が入りました
裏面に一覧があります！

秋の読書週間がはじまりました！

《期間: 10月27日～11月9日》



いつもより、少し意識して読書の時間を作ってみませんか？
朝の5分だけでも、本を読んでから一日をスタートしてみよう！
きっと落ちついた気分で勉強に励むことができますよ！
図書館は朝8時15分から開館しています。今日読む本を探しに来てくださいね♪